

# 情報セキュリティ研修

2025年

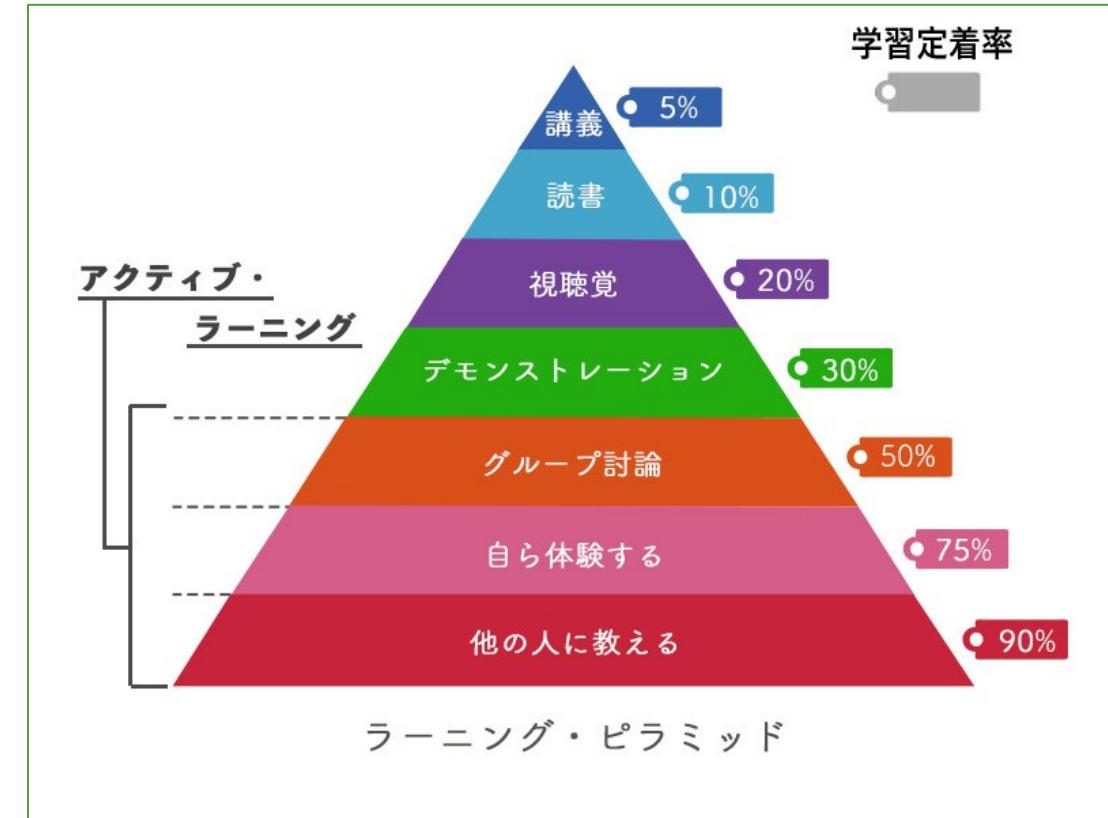
情報処理安全確保支援士 第014343号

吉岡 省吾

- ・ 氏名 吉岡 省吾
- ・ 所属
  - ・ 緑会合同会社
    - ・ <https://www.midorikailc.com/>
  - ・ ワイズ情報技術サービス株式会社
    - ・ <https://www.wiseitservice.co.jp>
- ・ 経歴
  - ・ 1998年4月～2013年3月  
TISシステムサービス株式会社
  - ・ 2013年4月～2014年12月  
ワイズ情報技術サービス 代表
  - ・ 2014年4月～  
**桃山学院大学** 兼任講師
  - ・ 2015年1月～  
**ワイズ情報技術サービス株式会社** 代表取締役社長
- ・ 2018年10月～  
**情報処理安全確保支援士 第014343号**
- ・ 2025年4月～  
**緑会合同会社 代表社員/CEO**
- ・ 最終学歴
  - ・ 和歌山大学大学院システム工学研究科
  - ・ 博士後期課程システム工学専攻
  - ・ (博士後期課程単位取得満期退学)
- ・ 専門分野
  - ・ 情報セキュリティ
  - ・ サーバ構築・運用・管理



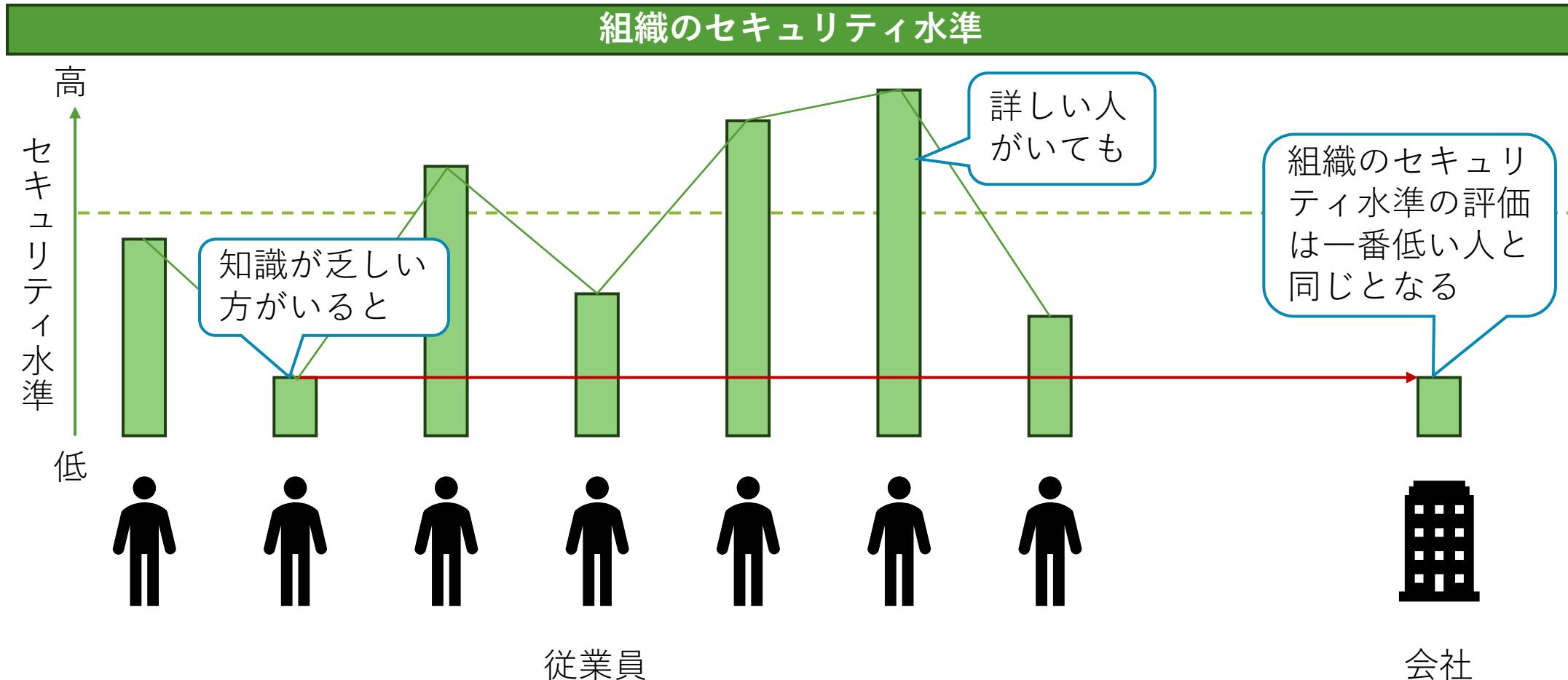
- ラーニングピラミッド
  - 本研修では学習定着率に着目しています。
  - 図を見てわかる様に、知識が定着する率は「講義」では5%となっています。
  - 学習定着率を向上させるために視聴覚教材を利用したり、グループ討論を採用したり工夫を行います。
  - 図を参考に皆さんも研修の内容について友人や周辺の席の同僚と積極的に議論しましょう。
- 具体例
  - 課題を同僚や上司と議論しながら作成し回答する。
  - 1人で復習するのではなく、みんなで集まりテーマに沿って討論する。



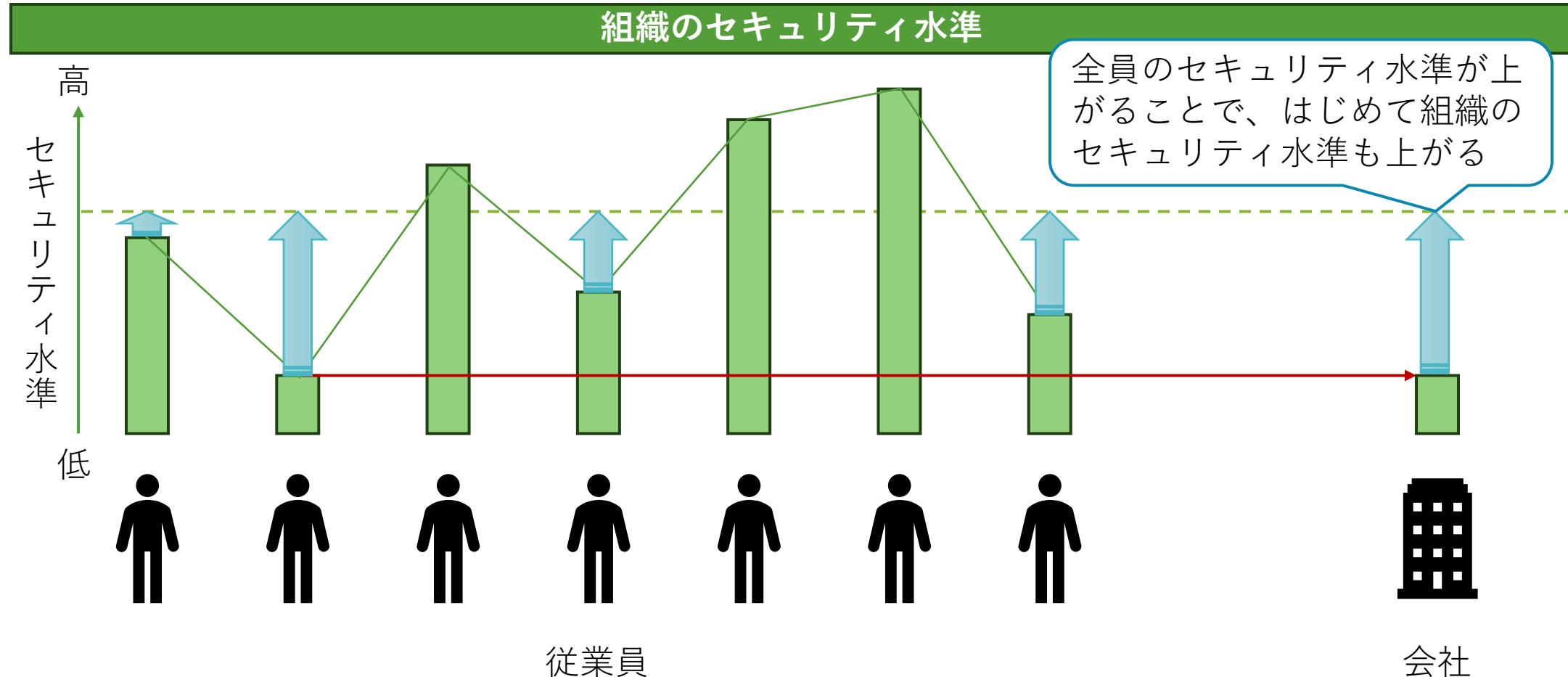
出典：キャリア教育ラボ  
<https://career-ed-lab.mynavi.jp/career-column/707/>

- 1日目：9月8日（月）
  - 10:00～12:30：情報リテラシー（初心者講習）
  - 13:15～17:00：情報リテラシー（初心者講習）
- 2日目：9月22日（月）
  - 10:00～12:30：情報セキュリティの基礎（初心者講習）
  - 13:15～17:00：情報セキュリティの基礎（テレワーク・ゼロトラスト、他）
- 3日目：10月8日（水）
  - 10:00～12:30：事例から学ぶ情報セキュリティ対策（ウクライナ、他）
  - 13:15～17:00：事例から学ぶ情報セキュリティ対策（イラン、名古屋港、他）
- 4日目：10月15日（水）
  - 10:00～12:30：防衛にまつわるITの仕組み（オンプレミス）
  - 13:15～17:00：防衛にまつわるITの仕組み（クラウド）

- Q なぜ、初步的な研修を行うのか？
  - A 組織のセキュリティ水準はセキュリティ知識の一番低い構成員の水準となるため

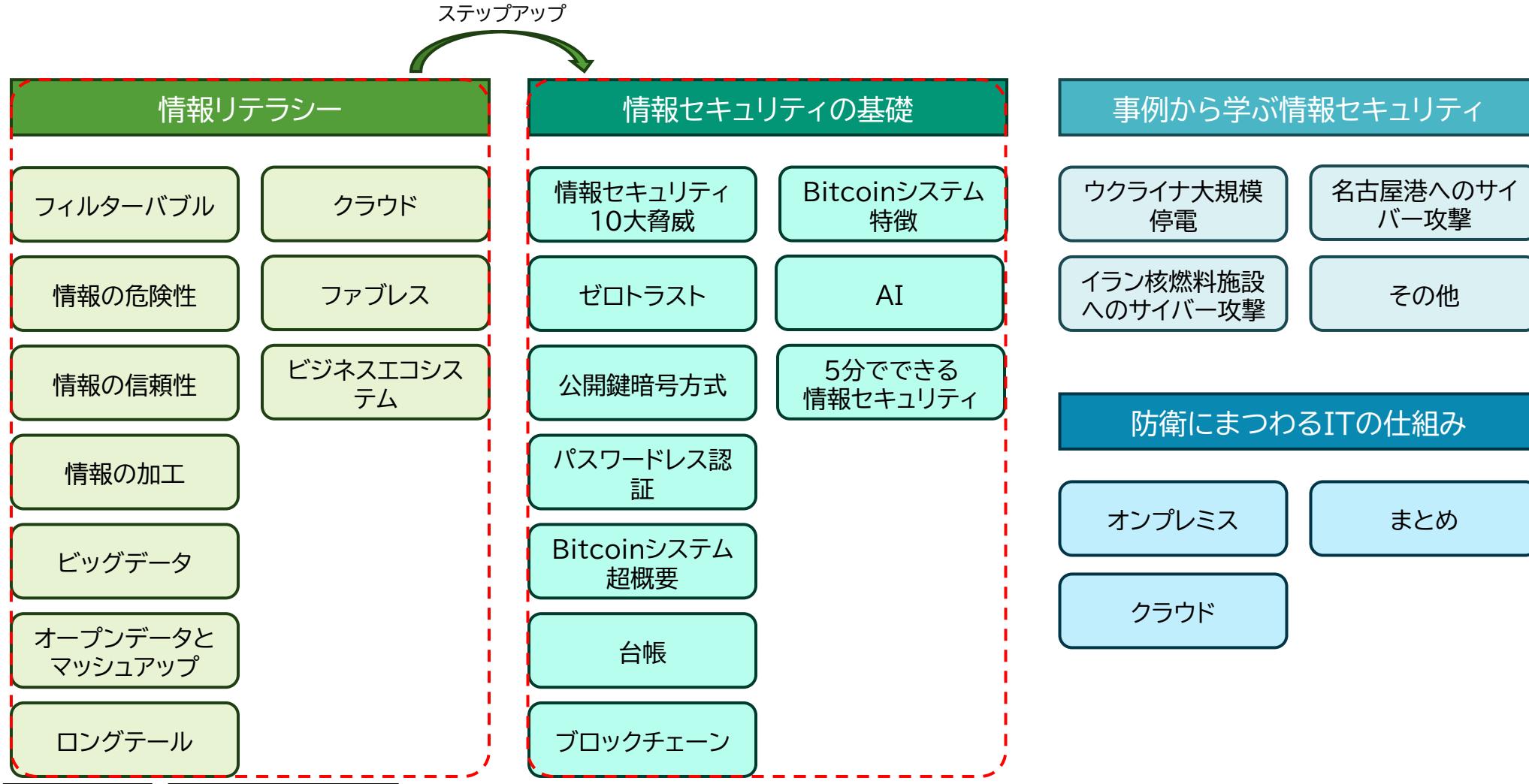


- 研修において大切なのは、全員の情報セキュリティ水準が求められる水準に達すること
- 1人でもセキュリティ意識が低い人物がいると、その1人のセキュリティ水準が組織のセキュリティ水準である。

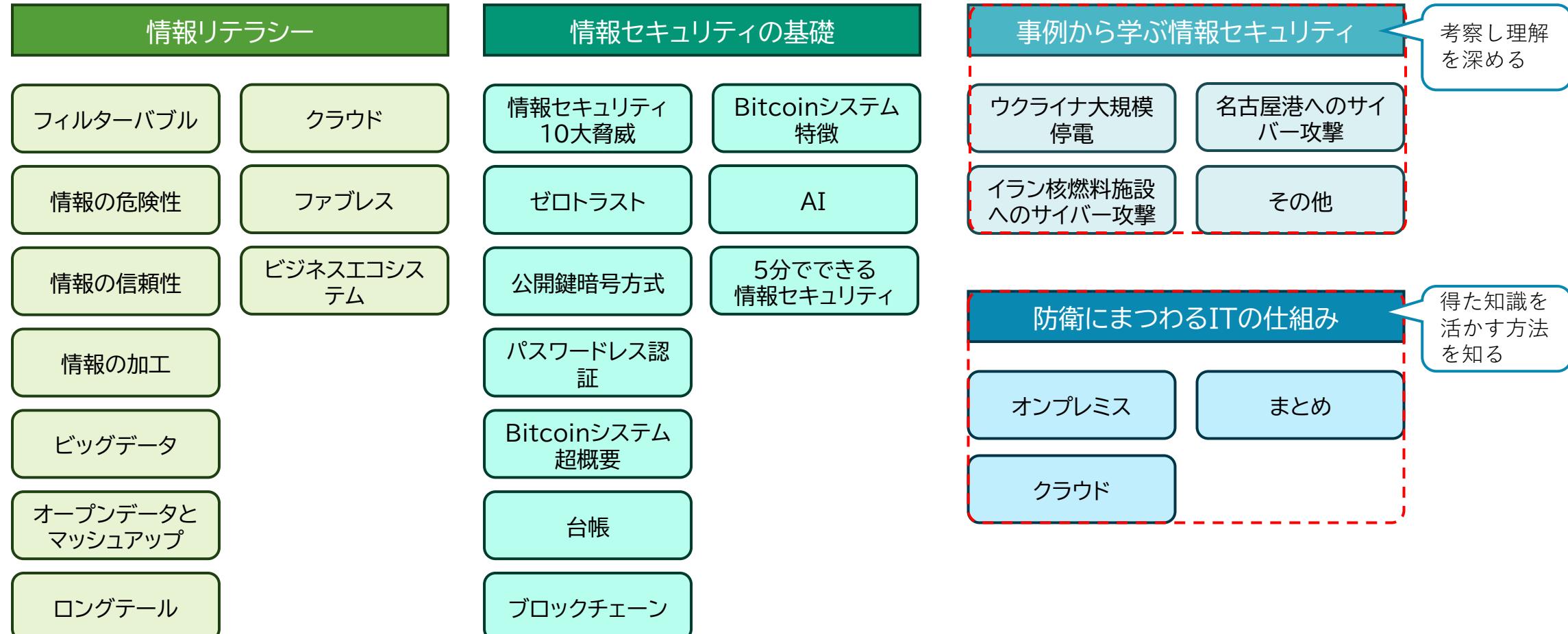


# 初心者講習ではどのようなことを行うのか

- 初心者講習ではまず情報リテラシーの知識水準を上げる。
- その上で、情報セキュリティの基礎的な知識を学んでいきます。



- 初心者講習で基礎を学んだことを前提に事例を考察していく。
- その後、実際のシステムの仕組みがどのようにになっているかを知り、より情報セキュリティの知識を高めていきます。



- 本研修では、Microsoft Formsを利用して課題を行います。
- 大学の講義などでは記名方式を採用していますが、今回は匿名に設定していますので、自分の回答は保存しておくようにしてください。
- 回答を保存した場合は、自身の回答の修正が可能です。  
※ただしマイクロソフトアカウントが必要。マイクロソフトアカウントをお持ちでない場合は投稿はできますが回答の編集はできません。

## Microsoft Formsを使った課題実施

